

警 察 署 協 議 会 会 議 録

名 称		大 阪 府 堺 警 察 署 協 議 会
開催日時		令和6年2月21日（水） 午前11時から 午前11時55分までの間
開催場所		大阪府堺警察署 署長室
出席者	委 員	隈元会長 三石委員 芳賀委員 星野委員 木村委員 杉本委員 大久保委員 柴藤委員 南野委員 和田委員
	警 察	署長 総務課長 広聴相談係長
議 事 概 要		1 署長挨拶 年初から石川県で大きな災害があり、現在も厳しい状況となっております。大阪府警からも部隊が出動しておりますが、長期間の対策が必要になると思われます。今後当署からも出動することになるかもしれません。 昨年行われましたG7につきましては、皆様の御協力をいただき、無事に終えることができました。 本日は、昨年中の犯罪、交通事故の発生状況を説明させていただいた後、今年度の対策についてもお話させていただきたいと思います。 2 管内情勢について【署長】 (1) 犯罪発生状況（令和5年12月末） ・ 大阪府下で昨年と比較して、約16,5%、堺署では10,9%の増加 ・ コロナ禍が明けて戸外活動が活発化したことに比例して犯罪総数も増加している ・ 堺署管内では粗暴犯は減少したが、窃盗犯が大幅に増加した ・ 特に「自転車盗」「部品ねらい」「万引き」の対策が必須 ・ 堺管内は駅と学校が多く、駐輪している状態の自転車が多く、中には無施錠で停めている自転車もあるため、積極的な職務質問の実施とともに防犯指導等の啓発活動にも力を入れている ・ 年末年始にかけて堺署管内で「ひったくり」が連続発生したが、

犯人を検挙している

- ・ 令和5年も特殊詐欺が大幅に増加しており（大阪府下で28,3%、堺署で73,9%増加）、被害額もかなりの高額である
- ・ 特殊詐欺対策は、今後全国的に警察活動のキーポイントとなり、警察としても啓発活動等を繰り返し行っているが、なかなか警察だけでは難しいことから、地域みなさんと連携しながら進めていきたい

(2) 交通事故発生状況と活動方針

- ・ 社会活動の活発化に合わせて交通事故も増加している
- ・ 大阪は令和4年に引き続き、令和5年の交通事故死者数は全国最多
- ・ 堺署管内では、取締りの強化や積極的な啓発活動により交通事故は減少した
- ・ 特に高齢者の死亡事故が増加しており、自転車で事故に遭う方が多いが、そのうちヘルメットを被っている方は本当に少ない
- ・ 交通事故を少しでも減らすために、引き続き交通取締りや交差点警戒、夜間帯のパトカーの赤灯警戒等の交通対策をとっていく
- ・ また自転車関連事故に向けて特に高齢者のヘルメット着用促進が必須課題となっているので、地域みなさんと協力して特に高齢者の方に呼びかけていきたい

3 質疑

- ・ 未成年者の喫煙対策について

【委員】

中学生の喫煙が多く、警察官もよく見回ってくれているがたちごっこになっている。販売者を取り締まる等入手元を断つ方法はないのでしょうか。

【警察】

面前でタバコの売り渡しがあった場合は、販売業者の取締りはもちろん行うので、そういう情報があれば教えていただきたい。

拾ったタスポや親のタスポで自動販売機で購入している子どもが多いことから、たちごっこになっても地域の青少年指導委員と共に根気強くやっていくことも必要になります。

- ・ 通学路対策について

【委員】

錦小学校前の通学路で通行禁止時間帯に進入車両があると聞いたので、警戒してほしい。

【警察】

現在通学路対策の一環として取締りを実施しており、地域のボランティアさんと共に警戒しています。

【委員】

警察官が何度も来てくれていることは聞いていますので、引き続き
お願いします。